

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	459,486,532	I 流動負債	167,898,062
現金及び預金	322,265,231	支払手形	40,486,930
受取手形	6,600,000	未払金	105,948,045
売掛金	117,882,135	未払消費税	4,511,800
有価証券	0	未払法人税住民税	116,300
貯蔵品	358,442	賞与引当金	11,536,000
未収入金	10,187,246	前受金	0
前払費用	1,951,808	預り金	5,298,987
短期貸付金	0		
仮払金	2,987,095	II 固定負債	102,563,733
仮払消費税等	0	退職給付引当金	102,563,733
繰延税金資産	0	役員退職慰労引当金	0
その他流動資産	37,830		
貸倒引当金	▲ 2,783,255	負債の部合計	270,461,795
II 固定資産	31,752,982		
有形固定資産	2,496,154	(純資産の部)	
建物附属設備	2,744,000	I 株主資本	220,777,719
建物附属設備減価償却累計額	▲ 2,051,285	資本金	15,000,000
機械及び装置	24,122,201	利益剰余金	205,777,719
機械及び装置減価償却累計額	▲ 23,975,104		
車両及び運搬具	7,728,843	純資産の部合計	220,777,719
車両及び運搬具減価償却累計額	▲ 7,574,121		
工具器具及び備品	11,588,395		
工具器具及び備品減価償却累計額	▲ 10,086,775		
無形固定資産	3,504,818		
施設利用権	1,294,476		
ソフトウェア	2,210,342		
投資その他の資産	25,752,010		
差入保証金	3,822,110		
繰延税金資産	21,919,900		
その他の投資	10,000		
貸倒引当金	0		
資 産 合 計	491,239,514	負債及び純資産合計	491,239,514

個別注記表

2021年4月 1日から

2022年3月31日まで

1. 重要な会計方針

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

・・・先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産・・・定率法

②無形固定資産・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の事項を次の通り提案しております。

②賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

④役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、当社内規に基づく期末要支給額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース総額が300万円超のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係わる方法に準じた会計処理をしております。

リース総額が300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理をしております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

2. 株主資本等変動計算書の注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数

30,000株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数

該当なし

3. その他の注記

(1) 減価償却累計額

48,321,748円

(2) 当期純損益金額

▲10,430,822円

(3) 1株当たりの当期純利益は▲347円69銭である。